

臨床研究に関する情報公開

当院では、臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。この研究に関して、個人情報の利用に関する点も含めご質問やお申出等がありましたら、以下の問合せ先へご照会ください。

【研究課題名】C-CAT データベースを用いた泌尿器悪性腫瘍におけるゲノム・臨床統合解析によるバイオマーカーおよび予後因子の探索研究

【研究責任者、代表者の所属・職名・氏名】

研究責任者：群馬大学医学部附属病院泌尿器科

助教 大津晃

研究代表医師・研究責任医師以外の研究を総括する者（研究代表者）

群馬大学医学部附属病院泌尿器科

教授 鈴木和浩

【研究の目的・方法】（対象となる患者さん、利用する情報等も含む）

対象となる患者さん：がんゲノム情報管理センター（C-CAT）データベースに登録された泌尿器悪性腫瘍（前立腺がん、腎細胞がん、尿路上皮がん〔膀胱がん・腎盂がん・尿管がん〕、副腎がん、尿膜管がん、精巣腫瘍、陰茎がん、褐色細胞腫・パラガングリオーマ等）の患者さんのうち、がん遺伝子パネル検査が施行され、C-CAT へのデータ提供および二次利用研究への同意が得られている、年齢 20 歳以上の方

目的：C-CAT データベースに登録された泌尿器悪性腫瘍患者さんのゲノム情報（遺伝子の異常に関する情報）と臨床情報（治療内容や病気の経過など）を統合的に解析し、がんの遺伝子異常と予後（病気の経過）との関連を検討して、予後予測や治療効果予測に役立つバイオマーカー候補を探索することを目的としています。

方法：C-CAT データベースに既に登録されている情報を、C-CAT 利活用検索ポータルを通じて取得し、統計解析を行います。新たに血液や組織の採取・検査等を行うことは一切ありません。

利用する情報：年齢、性別、がんの種類・原発部位・組織型、臨床病期、転移の有無・転移部位、全身状態、治療歴（治療内容・治療期間・治療効果）、無増悪生存期間、全生存期間、生存状況、がん遺伝子パネル検査の結果（使用パネルの種類、検体種、体細胞遺伝子変異、コピー数異常、融合遺伝子、腫瘍遺伝子変異量〔TMB〕、マイクロサテライト不安定性〔MSI〕、治療に結びつく可能性のある変異の有無等）、パネル検査結果に基づく治療への到達状況

【研究期間】病院長許可日～2030 年 3 月 31 日

【研究対象期間】C-CAT データベースへの登録開始（2019 年 6 月）以降、2026 年 5 月 31 日まで

【研究に必要な情報の利用を開始する予定日】2026 年 10 月 1 日

【個人情報の取扱い】

研究成果は、学会や学術雑誌などで発表されますが、お名前、住所など患者さんを特定できる個人情報は一切利用しません。また、第三者に提供することはありません。研究者は患者さんを直接識別する情報を取り扱いません。データは研究機関内のセキュアな環境下で管理し、C-CAT との利用契約終了後に速やかに廃棄します。

情報の管理に責任を有する者の氏名：群馬大学医学部附属病院 病院長

【問合せ先】

この研究についてご質問がある場合、下記の問合せ先までお申し出ください。研究者は患者さんを直接識別する情報を取り扱いませんので、当院としては、個別にデータ利用の拒否をお受けすることはできません。ご了承ください。

群馬大学医学部附属病院

職名 泌尿器科学 助教

氏名 大津晃

連絡先 027-220-8317